

質問書に対する回答

工事名：横浜環状南線 釜利谷庄戸トンネル工事

No.	質問事項	回答
1	<p>手続開始の公示（説明書）3-1. 競争参加資格(5)①同種工事</p> <p>以下の施工実績は、①同種工事「N A T M工法により施工した内空面積（代表値）140m²以上で施工延長300m以上あるトンネル工事」に該当するのでしょうか。ご教授願います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ N A T M工法により施工した施工延長 1,000mのトンネル工事において、内空面積 140m²以上の区間が 300m、内空面積 140m²未満の区間が 700mである施工実績。 	<p>「内空面積（代表値）140m²以上で施工延長300m以上」とは、1本のトンネルにおいて、内空面積（代表値）140m²以上の区間延長の合計が300m以上あるトンネル工事の施工実績とお考えください。</p>
2	<p>手続開始の公示（説明書）3-1. 競争参加資格(5)①同種工事</p> <p>以下の施工実績は、①同種工事「N A T M工法により施工した内空面積（代表値）140m²以上で施工延長300m以上あるトンネル工事」に該当するのでしょうか。ご教授願います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ N A T M工法により施工した施工延長 1,000mのトンネル工事において、坑口より 300m区間の内空面積の加重平均値が 140m²以上である施工実績。 <p>（例）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 坑口より 180m区間の内空面積：200m² ・ 坑口より 180～300m区間の内空面積：100m² ・ 坑口より 300m区間の内空面積の加重平均値：160m²（※） <p>※$200\text{m}^2 \times 180\text{m} / 300\text{m} + 100\text{m}^2 \times 120\text{m} / 300\text{m} = 160\text{m}^2$</p>	<p>「内空面積（代表値）140m²以上で施工延長300m以上」とは、1本のトンネルにおいて、内空面積（代表値）140m²以上の区間延長の合計が300m以上あるトンネル工事の施工実績とお考えください。</p>